

米谷出張所だより

米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。



～災害を未然に防ぐために～

許可工作物（樋門樋管等）の合同点検を行いました



北上川下流河川事務所では河川に設置を許可している水門等の取水・排水施設について、災害防止、堤防の機能保全を目的に、毎年施設管理者と合同点検を行っています。

米谷出張所管内では、11月5日～11月8日の期間に対象となる18施設の点検を実施しました。点検の結果、大きな異状は確認されませんでした。補修箇所の経過観察等、引き続き施設の機能確保を図るよう状況を確認しました。



取水口の状況確認



施設周辺の状況確認



護岸ブロックの状況確認

☆ 18施設の内訳：農業用取水施設（揚水施設）16施設、水道用取水施設1施設、排水用施設1施設

～～それぞれの役割は、次のとおりです～～

揚水施設とは



大泉揚水樋管・機場

揚水施設は、水田に使用する水として河川から水をくみ上げるために作られた施設です。

水道施設とは



登米市水道取水口

水道施設は、上水道に使用する水として河川から水を取り入れ、大きなゴミや砂を取り除いてから浄水場へ送る施設です。

※登米市の水は、北上川からとっています☆

排水樋管とは



締切沼吐出口樋管

排水樋管は、雨水を河川に排水するための施設です。雨水が堤防の中を横断して排水されます。また、河川の水位が上昇した際、ゲートを閉じて、川の水が宅地側に逆流するのを防ぎます。



～地域を洪水から守るために～ 水門等を操作する水位観測員さんの講習会を行いました

11月12日（火）石巻市河北町のビッグバンにおいて、水門等水位観測員講習会が行われました。この講習会は洪水時の対応、ゲート操作の注意点や施設点検のポイントなどを水位観測員の皆さんに再確認していただくため、毎年1回実施しています。当日は事務所から共通事項を説明後、各出張所に分かれて分科会を実施しました。分科会では日頃の点検時における注意点の確認や意見交換を行い、有事に備え、対応の再確認をしました。

講習会の様子



分科会の様子



水門等水位観測員は、川が洪水になった際に必要な水門・樋管のゲート操作を行い、川からの宅地や農地への逆流を防ぐなど、地域の安全・安心を守るために重要な役割を担っています。

米谷出張所 管内図



水質事故対応講習会が開催されました

暖房などで灯油・重油等を扱う機会が多くなるこれからの時期、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流出する事故が増えます。11月19日（火）に涌谷防災ステーションで事故発生時の円滑な対応を図るため、油や危険物が流出した際の対応を習得するための水質事故対応講習会が開催されました。

《北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局・江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会》
（事務局）国土交通省 北上川下流河川事務所

オイルフェンス設置訓練の様子



次のような内容で講習会が行われました。

- 異常水質時の対応、事例に基づいた水質調査
- 油処理にあたっての留意事項、効率よく回収する方法
- 吸着型オイルフェンス設置訓練



国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 米谷出張所

〒987-0902 宮城県登米市東和町米谷字古館5-4 TEL 0220(42)2211 FAX 0220(42)2249

北上川下流河川事務所ホームページ URL : <https://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>

